

## 6 学校経営全体構想

### <関連法規等>

- ・日本国憲法
- ・教育基本法
- ・各種教育関係法
- ・学習指導要領
- ・石川の教育振興基本計画
- ・第2次白山市教育振興基本計画

### <学校評価計画>

- ・学校評価計画を作成し、年間2回の学校評価を行う。
- ・評価項目をしばり込み、学習や生活目標と連動させた短期的R-PDCAを重ねる。
- ・カリキュラム・マネジメントを効果的に推進する。

＜学校教育目標＞  
感謝の心をもとに  
かかわりの中で自己を高める  
たくましい児童の育成  
～安心して挑戦できる  
笑顔あふれる学校づくり～

### <めざす学校像>安心・安全な学校

- 【児童】 一人一人に居場所があり、学ぶ楽しさ、自分のよさを感じられる学校
- 【職員】 協力・協働し組織的に取り組み、自分の働きかけが児童の成長につながることを実感できる職員集団
- 【家庭・地域】 信頼と連携を得られる学校

### <児童の実態>

- ・教師の働きかけに素直に努力し、当番活動等にまじめに取り組むことができる児童が多い。
- ・自分に自信をもてない児童が少なからずいる。
- ・自ら学び取ろうとする意欲が、やや低い傾向にある。
- ・学習の場での伝える力や、友達同士の関わりでの言葉遣いに課題がある。

### <めざす子ども像>

- ① 自ら考え、表現する子
- ② やさしく、助け合う子
- ③ たくましく、粘り強い子

### <めざす教師像>

- ・児童理解に努め、子供の可能性を伸ばす指導に努め、児童を勇気づける教師
- ・日々の授業こそが教育活動の要と自覚し、指導力を高めるために学び続ける教師
- ・目標に向かって、チームとして協働する教師

### <地域の実態>

- ・学校に対する思いは熱く、協力的である。
- ・毎日多くの安全ボランティアの活動があり、子どもを大切にしている風土がある。

知・徳・体のバランスのとれた教育  
カリマネの柱は「進んで伝え合う力の育成」

### 【学習研究部】

- ① 授業づくり
  - ・子供主体の授業・基礎基本の定着
  - ・授業力の向上 ・ICTの活用
- ② 学習基盤づくり
  - ・蝶屋小 学びの約束の徹底
  - ・聞く・話す・学習規律の定着
- ③ 学習習慣づくり
  - ・家庭学習の充実 自学
  - ・よりよい読書習慣の確立

### 【生徒指導部】

- ① 生徒指導の4つの視点を生かした授業の中の生徒指導、学級経営
  - ・ほめ、認め、励ます関わり
  - ・児童相互の認め合い
- ② 自分も相手も大切に
  - ・挨拶の習慣化・規範意識の醸成
  - ・場に応じた言葉づかい
- ③ 対話の充実
  - ・心の居場所づくり・内面把握
  - ・対話的支援

### 【特別活動部】

- ① 自己存在感を育む場づくり  
(自分たちの学校は自分たちでよくする)
  - ・高学年の活躍の場となる委員会・クラブ活動
  - ・思いやりの心を育てる異学年交流
  - ・目的、必要感のある活動、協働、ふり返り
- ① 体力アップ
  - ・1校1プラン、スポチャレの実行

### 【研究主題】

主体的に学ぶ子の育成 ～子供主体の授業づくりを目指して～

### 教育活動の重点

- 笑顔いっぱい 元気いっぱい  
蝶屋小  
～グッドことば  
ナイスチャレンジを大切に～
- ① 生徒指導の4つの視点を踏まえた学級経営と授業づくり
  - ② 主体性を育む場の設定(授業 特活)
  - ③ 基礎基本の定着
  - ④ 地域人材活用で視野の広がり

### 研究活動の重点

- 子供の実態に整合した  
検証・改善の積み重ね
- ① 校内研究と学力向上の一体化
  - ② 外部講師・助言者の招聘
  - ③ 日常的短時間OJTの実現

### 組織体制強化

- 組織的対応と  
継続性の強化
- ① 児童と教職員でのめざす姿の共有と、学校全体での共通実践
  - ② 児童の姿での検証・改善と、成果の共有
  - ③ 相談・連絡・報告の徹底と、問題に対する迅速かつ組織的な対応

### 働き方・業務改善

- 校務の効率化
- ① 学年及びブロックが連携した教材研究の効率化と指導力の向上
  - ② SSS、学習支援ボランティアの活用
  - ③ 児童の成長の具体的な姿の共有による、働きがいの実感

### 地域とともにある学校づくり

- ① 学校運営協議会、育成会、蝶屋コミュニティとの積極的な連携による安全、健康、心の教育の推進
- ② 教育活動や授業の積極的な公開と発信
- ③ 保護者の子育てや教育に対する意識の啓発や向上
- ④ 「はくさん3育」の推進による、児童の感性及び、ふるさと白山や蝶屋地区に対する愛着と誇りの育成